

12/17（日）オープンキャンパス 体験プログラム

学科	体験授業テーマ		内容
薬学部 薬学科	薬剤師体験	白衣を着て調剤、薬剤師を体験しよう！ ～軟膏剤の調剤～	軟膏剤の調剤では、治療上必要な場合、複数の薬剤を混合して調製することがあります。この実習では、実際の調剤器具を使って「2種類の軟膏剤を均一に混ぜ、容器に充填する」操作に挑戦し、薬剤師業務の一端を体験します。
	模擬講義	栄養と健康～薬剤師による健康増進と栄養の関わり～	人々の健康の維持・増進を支援することは、薬剤師の役割の一つとなっています。栄養の摂取や食生活は、多くの疾病、特に生活習慣病との関連性が深いことが知られています。よって、栄養についての理解を深め、それを踏まえ食生活の改善を行うことは、健康の維持・増進と病気の予防につながります。本講義では、栄養の基礎知識と病気との関連についてお話します。
		光のものとさしで薬をはかる	私たちの体の中で飲んだお薬が効いているのかどうか、あるいは、健康状態はどうなのか、などを知りたいとき、血液中のお薬の成分や体の成分を「はかる」ことは重要な手段の一つです。 この講義では、光（電磁波）を利用してお薬の成分を「はかる」しくみを紹介します。
	薬学部展示コーナー		大学生活ポスター展示各学年で学ぶ内容・イベントについて紹介します。 ・試し読みコーナー/教科書や薬剤師業務の紹介コミックなどがあります。 ・ミニ実習体験/顕微鏡で臓器標本の観察や人体模型に触れることができます。
応用生命科学部 応用生命科学科	体験実験	超高压を利用した食品加工 ～焼かない、蒸さない、炒めない、新たな調理法??～	非熱的に食品を加工・調理する「超高压処理」というものがあります。 チャレンジャー海淵（水深10900m）よりも高い水压下に食品を置くとどのような変化が起きるのでしょうか？実験では生タマゴに超高压をかけてその様子を観察します。
応用生命科学部 生命産業 ビジネス学科	模擬講義	「AIが人々の仕事を奪う」は誤解です！～AIを正しく理解しよう～	GIGAスクール構想が本格的に始動し、国をあげてAI時代の人材育成に力を入れ始めました。どうして今こんなにもAIが目目されているのでしょうか。その技術的・社会的背景とともに、AIは実際に何をしているのか、何が得意で何が苦手なのかを紹介し、これからの仕事について考えていきます。
医療技術学部 臨床検査学科	体験実験	血液型って何だろう？	血液型占いなどで血液型を使いますが、血液型って何のためにあるのでしょうか？輸血などの時に必要になるのですが、なぜ「血液型」が必要なのか、血液型を実際に調べて見たいと思います。
	体験実験	臨床検査技師体験！超音波(エコー)検査を体験してみよう！～がん編～	音を使った超音波（エコー）検査を使って、病気を実際に発見する実験を行います。がん患者さんと健常人の模型の2つを使って、違いをみて肝臓のがんを発見します。
	体験実験	臨床検査技師体験！超音波(エコー)検査を体験してみよう！～妊婦編～	妊婦さんのおなかの赤ちゃんが元気に育っているか、どうやって安全に検査するのでしょうか？この体験実験では、妊婦さんの模型を使い、超音波エコーで実際に胎児の検査を行います。
	模擬講義	臨床検査技師とは？どのような仕事？どうしたらなれる？向いている人は?・・・徹底解説します。	臨床検査技師の活躍の場（就職先）は、病院をはじめとして、検査センター、検診センター、保健所、治験関連機関、医療関連企業、研究所・・・など多岐にわたっています。その職場での仕事内容についてお話しします。そして、本学に入学後、在学中に取得できる資格、臨床検査技師資格取得後にさらに取得できる資格のいくつかを紹介します。 最後に、入学後に履修する血液検査学のほんの一部ですが試料等を提示し、説明します。
看護学部 看護学科	看護学演習	赤ちゃんの着替えを体験してみよう！ （内容を変更しました。）	生まれたての赤ちゃんはとてもデリケートです。更に、両手をWの形に曲げ、両足をMの形に曲げるWM型という特有の姿勢をしています。オムツ交換や着替えの際にはこの姿勢を無理に伸展させないように注意しながら衣類を脱がしたり着せたりする必要があります。そのために必要な知識や身体の特徴、着替えの方法や手順を学び、実際に体験してみましよう！
	看護学演習	筋肉内注射の準備の体験	筋肉内注射は、身体に直接注射針を刺す手技です。学生時代は免許がないので、教育用の腕モデルを装着して患者役を経験します。今回は、看護師役として「プラスチックの注射針と注射器を無菌的に接続し、薬液を吸い上げて、注射器内に正確な量を充填する体験」と、患者役として「上腕に腕モデルをつけて注射を待つ体験」を行います。
	看護学演習	点滴に触れてみよう	注射は、診療の補助として看護師が実施可能な独占業務です。 今回は、①腕に駆血帯を巻くと血管が怒張することを観察する演習、②点滴静脈内注射の点滴セットのローラーを操作して、滴下量を調節する演習を行います。 医療現場で看護師に求められる重要な技術に触れてみましょう。
	模擬講義	注射法のいろいろ	注射は、注射液を注入する場所や方法によって、様々な種類があります。今回は、看護師が実施してよいと法律で許可されている皮内注射、皮下注射、筋肉内注射、静脈内注射、点滴静脈内注射等、多岐にわたる注射法について、これらの目的の違いや手技の違いを解説します。